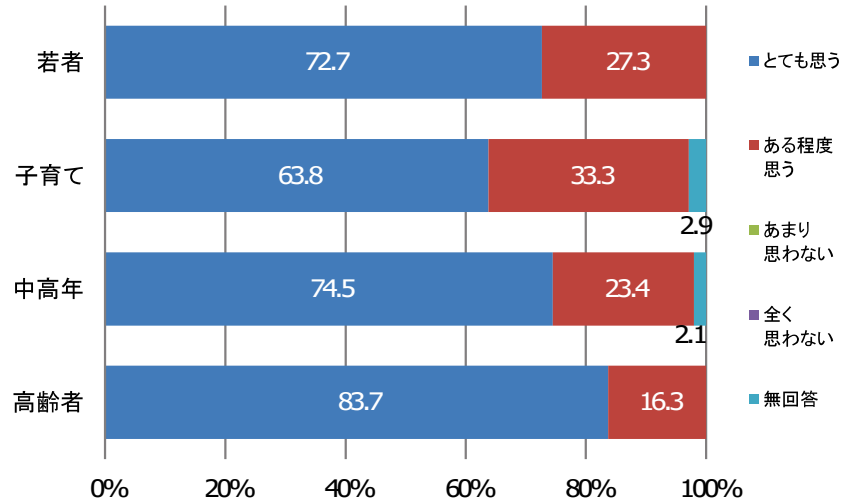
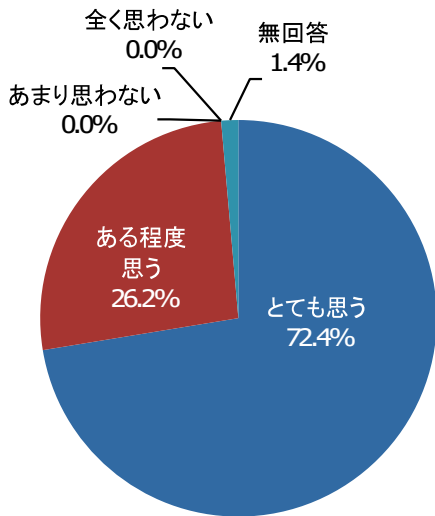


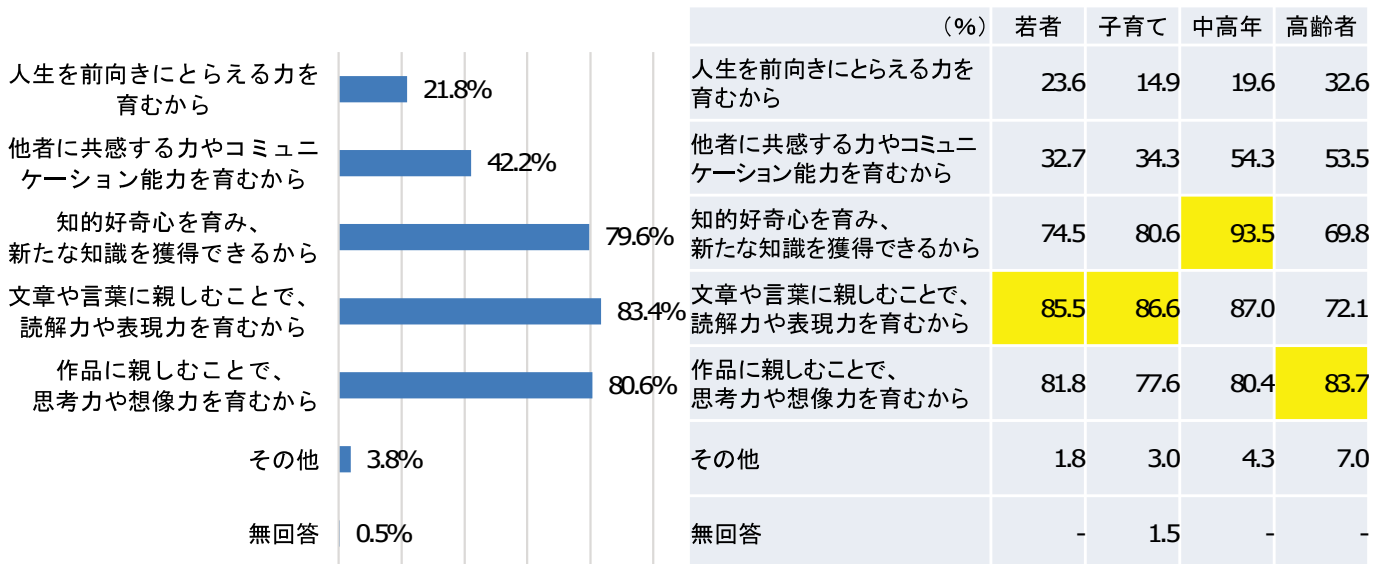
# <子供の読書について>

## ■問1 子供(0~18歳)の成長、発達において、読書が必要だと思うか (N=214)



- 子供(0~18歳)の成長、発達において、読書が必要だと思うかについては、「とても思う」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約7割、子育ての約6割、高齢者の約8割が「とても思う」と回答しています。

## ■問2 読書が必要だと思う理由 (N=211 複数回答) (問1で「1 とても思う」「2 ある程度思う」と回答した方)

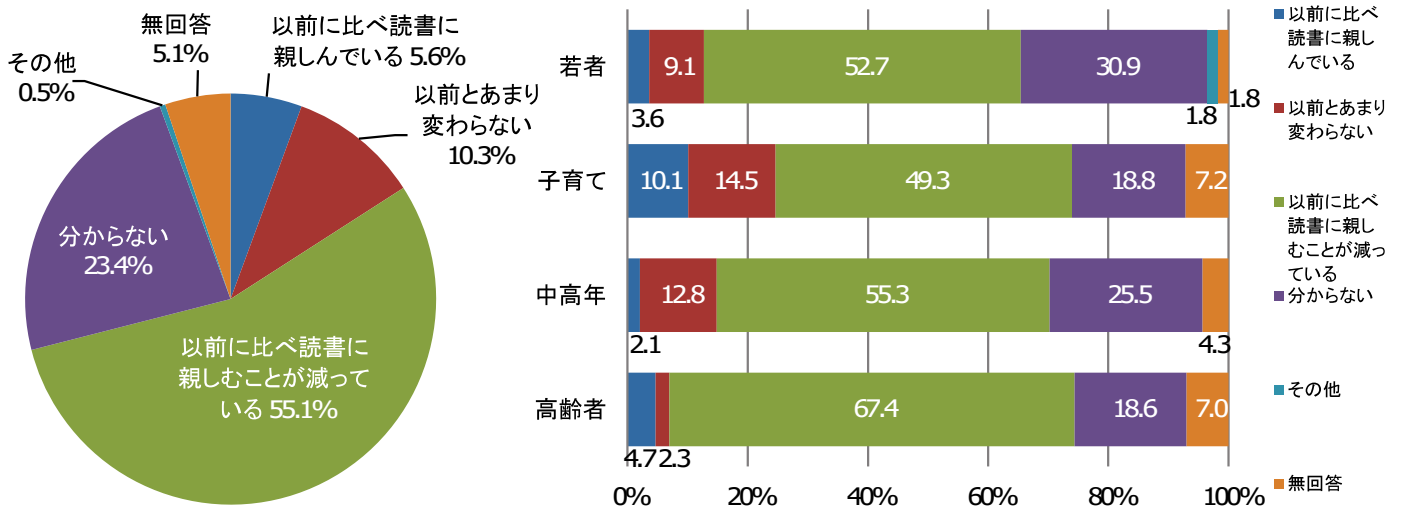


### ■その他意見

- ・感性を育てる
- ・客観的な見方ができる
- ・自己肯定感を得られる
- ・文字(漢字)を覚える

- 読書が必要だと思う理由については、「文章や言葉に親しむことで、読解力や表現力を育むから」が約8割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「文章や言葉に親しむことで、読解力や表現力を育むから」が、中高年では「知的な好奇心を育み、新たな知識を獲得できるから」が、高齢者では「作品に親しむことで、思考力や想像力を育むから」が最も多い回答となっています。

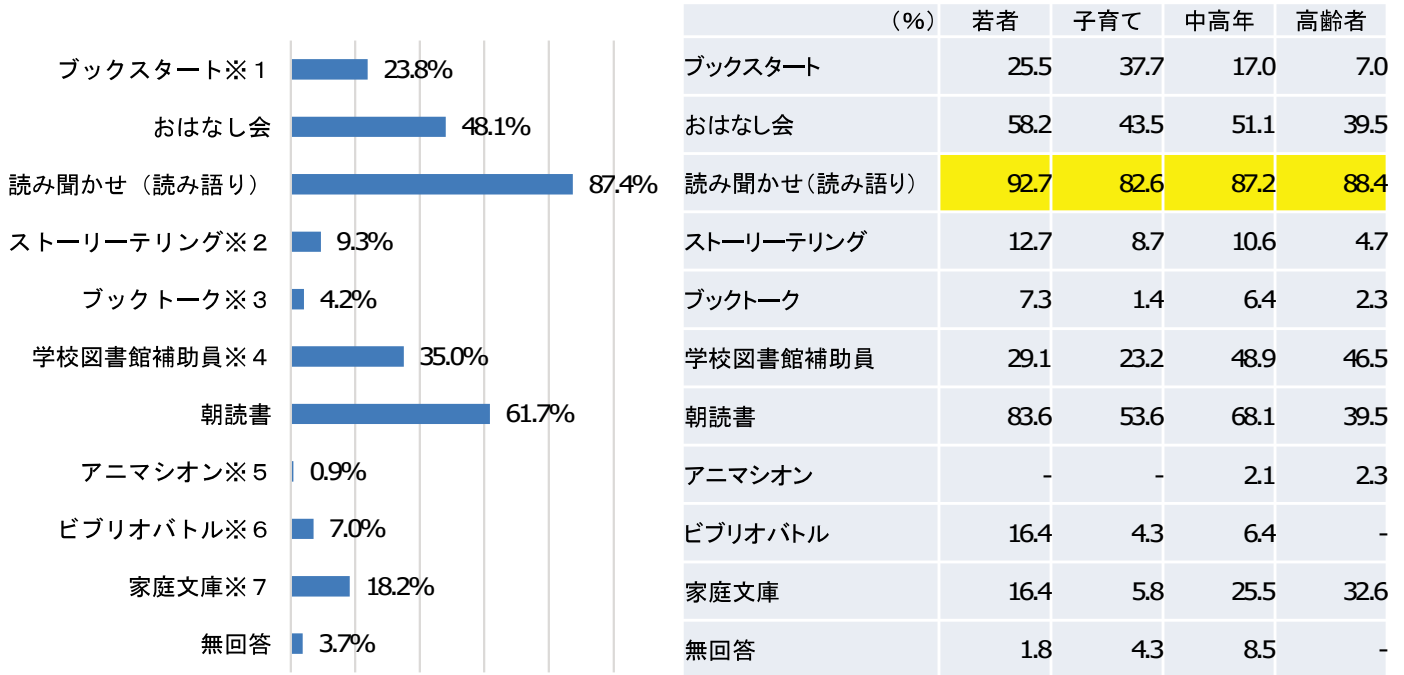
### 問3 近年の子供たちの読書傾向をどう思うか (N=214)



■その他意見  
・オンライン上での読書は増えている

■ 近年の子供たちの読書傾向をどう思うかについては、「以前に比べ読書に親しむことが減っている」が約6割と最も多い回答となっています。  
■ 世代別にみても、全ての世代で「以前に比べ読書に親しむことが減っている」が最も多い回答となっています。

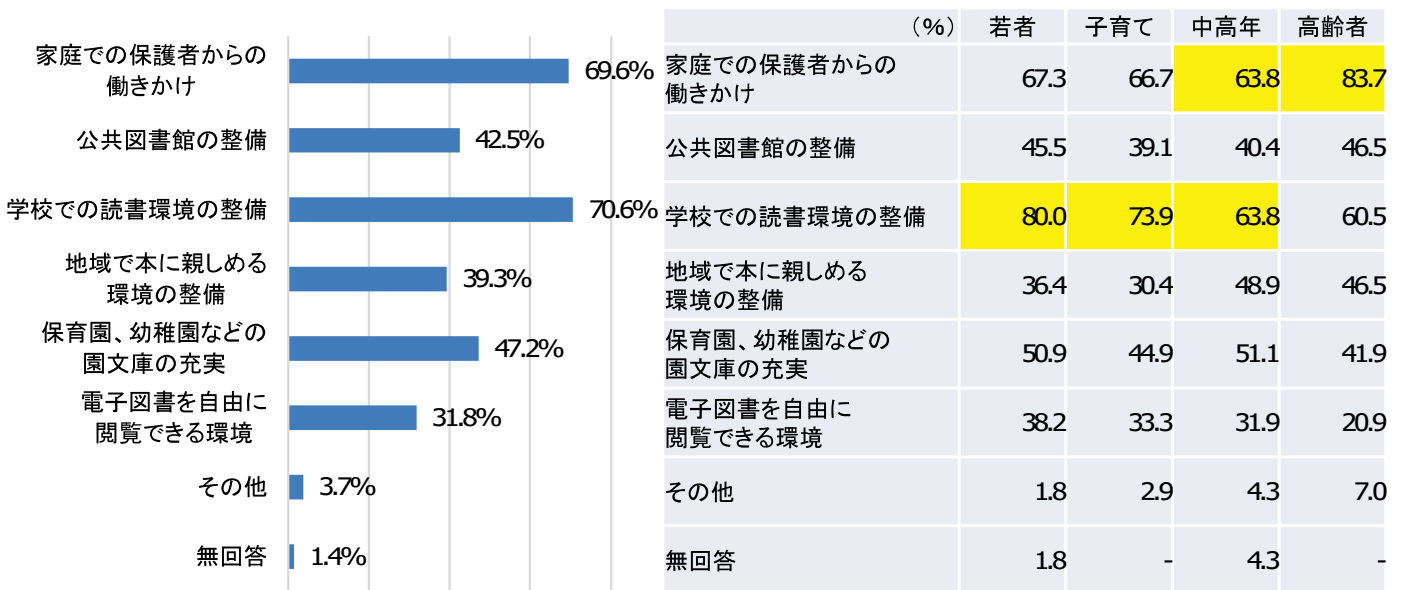
### 問4 読書に関する言葉と内容の認知度 (N=214 複数回答)



※1 ブックスタート: 赤ちゃんと保護者に絵本や子育て情報などが入ったブックスタートパックを手渡し、絵本を通じて心触れ合うきっかけをつくる活動  
 ※2 ストーリーテリング: 昔話などをテキストを見ずに語ること  
 ※3 ブックトーク: ひとつのテーマに沿って興味が湧くように選んだ本を紹介すること  
 ※4 学校図書館補助員: 学校図書館の整備および運営の補助のために浜松市が独自に配置している担当者  
 ※5 アニメーション: ゲーム的な手法を通して、子供たちに本の内容に興味をもたせ、物語の世界に引き込むことをねらいとした取り組み  
 ※6 ビブリオバトル: 発表参加者が持ち寄った本を紹介した後、他の参加者も加わって発表に関するディスカッションを行い、その後の投票により一番読みたい本を決める取り組み  
 ※7 家庭文庫: 地域の子供たちのために自宅を開放し、所有している本の貸出などを行う私設図書館

■ 読書に関する言葉と内容の認知度については、「読み聞かせ(読み語り)」が約9割と最も多い回答となっています。  
■ 世代別にみても、全ての世代で「読み聞かせ(読み語り)」が最も多い回答となっています。

■ 問5 子供たちがより読書に親しむために必要な環境や取り組み (N=214 複数回答)

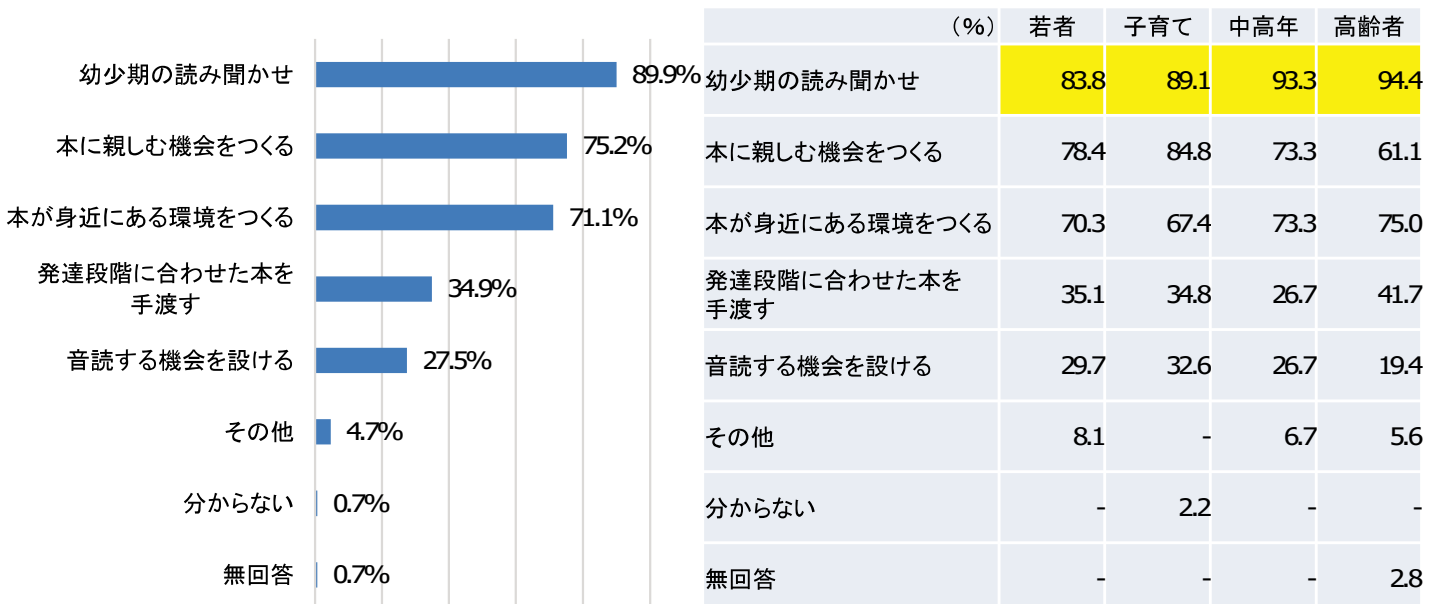


■ その他意見

- ・地域に書店があること
- ・親子で図書館を利用
- ・読書でポイント制度

- 子供たちがより読書に親しむために必要な環境や取り組みについては、「学校での読書環境の整備」が約7割で最も多い回答となっており、次いで「家庭での保護者からの働きかけ」も約7割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年では「学校での読書環境の整備」が、高齢者では「家庭での保護者からの働きかけ」が最も多い回答となっています(中高年では「家庭での保護者からの働きかけ」も同率)。

■ 問6 子供たちがより読書に親しむために必要な家庭での働きかけ (N=149 複数回答)  
(問5で「1 家庭における保護者からの働きかけ」と回答した方)



■ その他意見

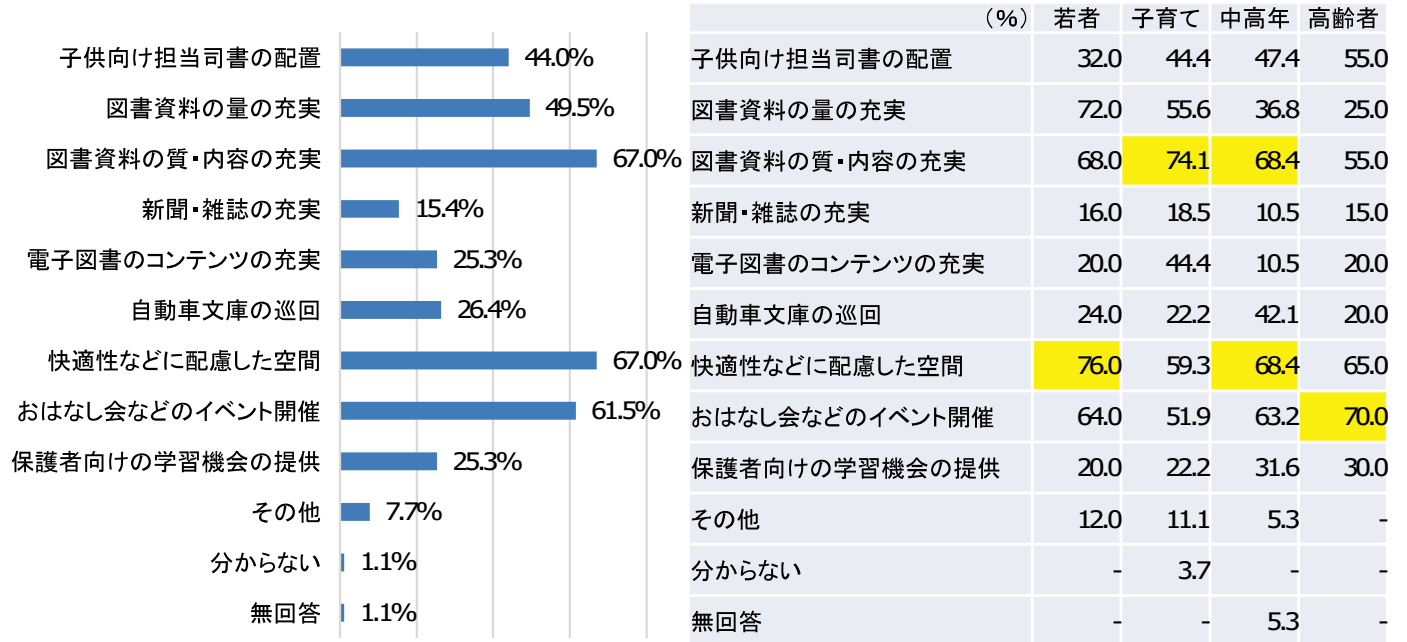
- ・保護者自身が本を読む姿を子供に見せる
- ・子供と同じ時間に本を読む
- ・本を読むことをほめる

- 子供たちがより読書に親しむために必要な家庭での働きかけについては、「幼少期の読み聞かせ」が約9割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「幼少期の読み聞かせ」が最も多い回答となっています。

## 問7 子供たちがより読書に親しむために必要な公共図書館における環境整備

(問5で「2 公共図書館の整備」と回答した方)

(N=91 複数回答)



### ■その他意見

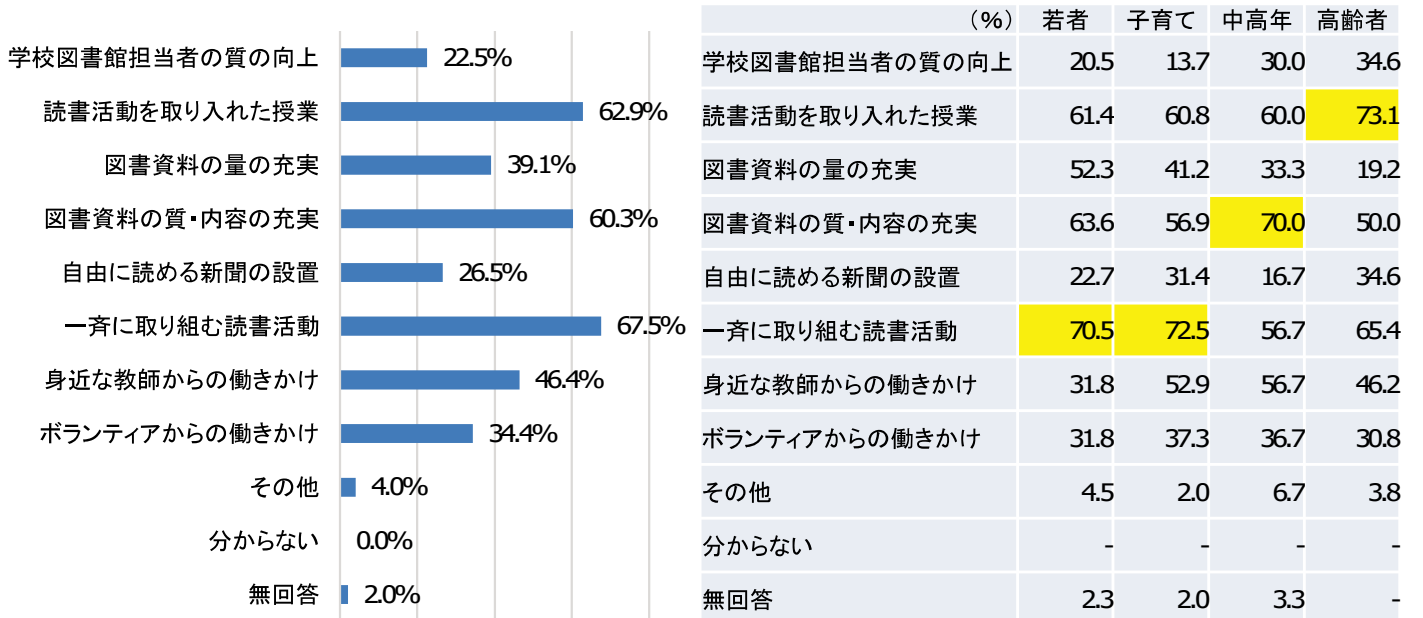
- ・必要な資料を探しやすく
- ・おしゃれな図書館
- ・イベントの周知
- ・本に限らないイベント開催

- 子供たちがより読書に親しむために必要な公共図書館における環境整備については、「図書資料の質・内容の充実」と「快適性などに配慮した空間」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年では「快適性などに配慮した空間」が、子育てでは「図書資料の質・内容の充実」が、高齢者では「おはなし会などのイベント開催」が最も多い回答となっています(中高年では「図書資料の質・内容の充実」も同率)。

## 問8 子供たちがより読書に親しむために必要な学校における環境整備

(問5で「3 学校における読書環境の整備」と回答した方)

(N=151 複数回答)



### ■その他意見

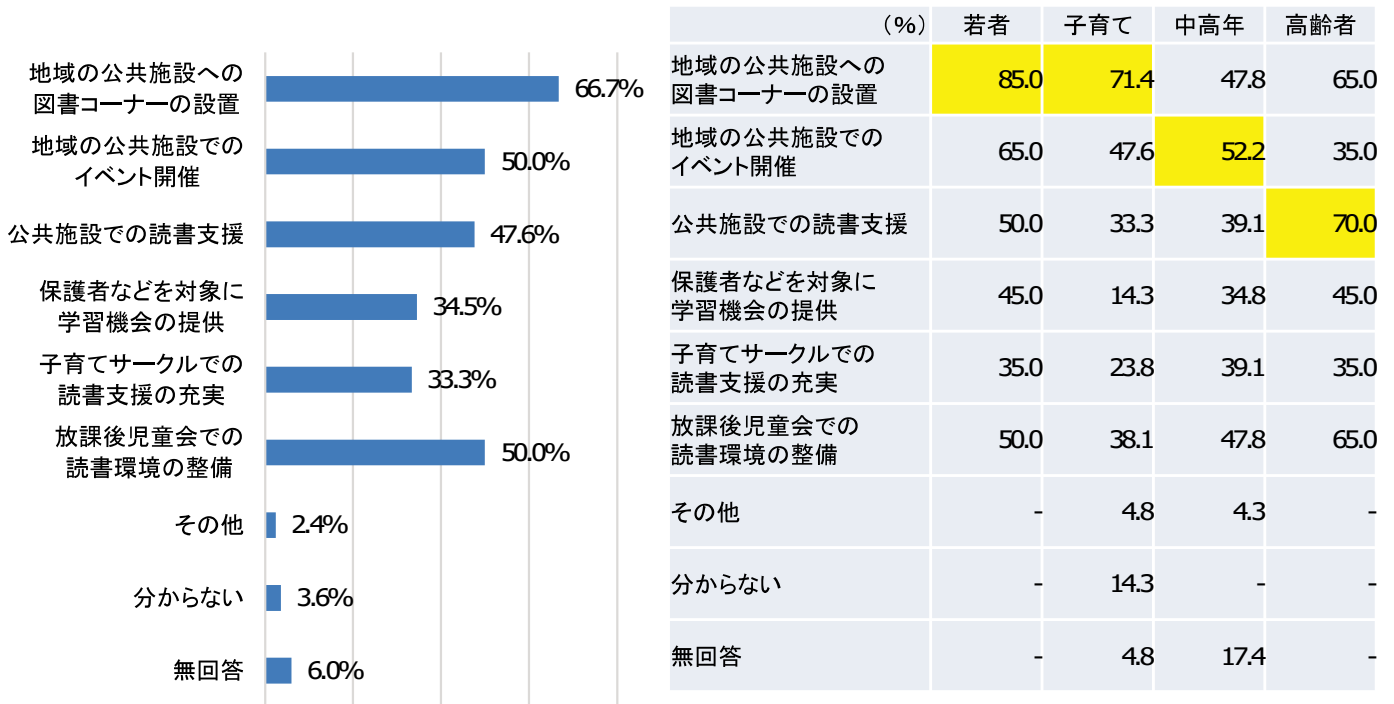
- ・必要な資料を探しやすく
- ・明るく入りやすい雰囲気
- ・校舎の隅ではない場所

- 子供たちがより読書に親しむために必要な学校における環境整備については、「一斉に取り組む読書活動」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「一斉に取り組む読書活動」が、中高年では「図書資料の質・内容の充実」が、高齢者では「読書活動を取り入れた授業」が最も多い回答となっています。

## ■問9 子供たちがより読書に親しむために必要な地域における環境整備

(問5で「4 家庭文庫や公共施設など地域で本に親しめる環境の整備」と回答した方)

(N=84 複数回答)



### ■その他意見

- ・自動車文庫の巡回
- ・本を読める場所づくり
- ・読み聞かせの動画や音声の活用

- 子供たちがより読書に親しむために必要な地域における環境整備については、「地域の公共施設への図書コーナーの設置」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「地域の公共施設への図書コーナーの設置」が、中高年では「地域の公共施設でのイベント開催」が、高齢者では「公共施設での読書支援」が最も多い回答となっています。